



2023 年度
第 34 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？

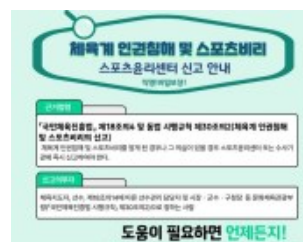
世界選手権初の
シングルス優勝
アン・セヨン
韓国バドミントンの歴史に



杭州 AG 選手団の
タイムテーブルが出た
9 月 20 日
決戦地移動



スポーツ選手に対する
度を越した暴力
しつけか
虐待か？



世界的な
水泳選手による
ニュースウィークへの
寄稿の影響



障害者水泳選手
12 人の常習暴行
指導者 4 人が
2 審で釈放



01 SBS ニュース 2023. 08. 17

スポーツ倫理センターの調査、「非公開」と応じなかった韓体大



<アンカー>

私たちの報道以後、体育界の不正を調査する機構であるスポーツ倫理センターも韓国体育大学に対して職 01 オーマイニュース 2023.08.28

世界選手権初のシングルス優勝、アン・セヨン、韓国バドミントンの歴史になる

アン・セヨンが韓国バドミントン史上初めて世界個人選手権大会シングルスで首位に立った。女子シングルス世界ランキング 1 位のアン・セヨンは 27 日（韓国時間）、デンマーク・コペンハーゲンのロイヤルアリーナで行われた 2023 年世界バドミントン連盟（BWF）世界個人選手権大会女子シングルス決勝戦で、世界 6 位のカロリナ・マリン（スペイン）をゲームスコア 2-0（21-12 21-10）で下して優勝した。男女を合わせて韓国選手が世界選手権シングルスで優勝したのはアン・セヨンが初めてだ。それまではパン・スヒョンが 1993 年女子シングルス銀メダル、1995 年パク・ソンウが男子シングルス銀メダルを獲得したのが最高成績だった。

楽に優勝した新しい「バドミントン女帝」アン・セヨン

一昨年ベスト 8、昨年ベスト 4 で世界ランキング 2 位の「宿敵」山口茜（日本）に阻まれたアン・セヨンは、今大会で決勝に進み優勝のチャンスをつかんだ。

アン・セヨンは第 1 セットからマリンを圧倒した。4-4 までは拮抗していたが、アン・セヨンが安定した守備でマリンのミス誘導し、一気に 10-4 で逃げ切った。主導権を握ると果敢な攻撃まで披露し、マリンを圧迫したアン・セヨンは 18-9 の「ダブルポイント」でリードした。

20-12 でセットポイントを取ったアン・セヨンは、マリンのクリアがコートの外に出ると、まず第 1 セットを獲得した。

アンは第 2 セットにも 4 連続得点を挙げ、7-2 でリードした。しかし、2016 年リオ五輪女子シングルス金メダリストのマリンも簡単には退かなかった。得意の攻撃で対抗し、10-10 の同点に追いついた。しかし、マリンの反撃はそれで終わりだった。マリンのミスで再びリードしていたアン・セヨンは、神々しい攻撃で 10 連続得点を挙げ、試合を終えた。

韓国、金メダル 3 個獲得… 歴代最高成績

これで韓国バドミントンはアン・セヨンの活躍のおかげで世界選手権で「無冠の恨」を晴らした。アン・セヨンの次の目標は、9 月に開かれる杭州アジア大会金メダルだ。

韓国は今大会でアン・セヨンの他にも混合ダブルス決勝戦で、ソ・スンジェ・チェ・ユジョンが世界ランキング 2 位のジョン・スウェ・ファン・ヤチュン（中国）をゲームスコア 2-1（21-17 10-21 21-18）で破った。混合ダブルス優勝は 03 年、キム・ドンムン・ラ・ギョンミン以来 20 年ぶりの快挙だ。

また、男子ダブルス世界 6 位のソ・スンジェ・カン・ミンヒョクが決勝戦で世界 11 位のキム・アストループ・アンデルス・スコルフラスムセン（デンマーク）にゲームスコア 2-1（14-21 21-15 21-17）で勝った。

韓国は今大会で3つの金メダルを獲得し、世界選手権で歴代最高成績を収めた。特にソ・スンジェは混合ダブルスと男子ダブルスで相次いで優勝し、金メダルを2つも獲得した。

出典：

https://star.ohmynews.com/NWS_Web/OhmyStar/at_pg.aspx?CNTN_CD=A0002956345&CMPT_CD=P0010&utm_source=naver&utm_medium=newsearch&utm_campaign=naver_news

02 ニュース 2023. 08. 24

杭州 AG 選手団のタイムテーブルが出た・・・9月20日決戦地移動



杭州アジア大会に出場する韓国選手団のタイムテーブルが出た。大韓体育会は24日、鎮川国家代表選手村で開かれた2022杭州アジア大会D-30メディアデーを通じて選手団の今後の日程を公開した。

25日から鎮川選手村ではマスクを含め外部人の出入りが禁止される。選手団だけが選手村にとどまり、大会準備に集中する。

選手たちは大会開幕前までにオンライン教育を履修しなければならない。韓国ドーピング防止委員会はドーピング検査の手続きと禁止薬物の種類、国民大学スポーツ倫理研究所はスポーツ人権保護指針（ガイドライン）、大韓体育会はアジアオリンピック評議会指針と衛生規則、国家情報院は危険状況行動要領と対応規則を教える。

来月9日、杭州現地の韓国選手団選手村が事前開村式を行う。

来月12日午後3時には、松坡区のオリンピック公園オリンピックホールで選手団の決断式が開催される。選手団を含め国会と政府、体育界など1000人余りが参加する予定だ。

来月16日には杭州選手村が公式に開村する。4日後の来月20日には、韓国選手団の本団が仁川空港に集結して出国する。本団に含まれていない種目別選手団は競技日程によって個別移動する。

韓国選手団が大会期間中に泊まるところは杭州選手村と近郊の宿舎3つ、補助選手村5つだ。

大会の開会式は来月23日午後8時、杭州オリンピックスポーツセンタースタジアムで行われる。

大会期間中に杭州現地ホテルでスポーツ外交活動が行われる。来月24日、コリアンデー行事に国内外の要人150人余りが参加し、韓国スポーツ映像を見て公演と共に昼食を楽しむ。

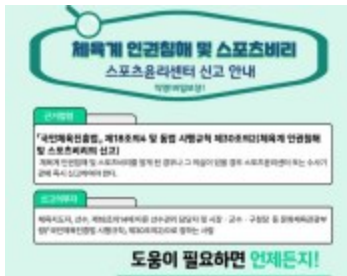
選手団の公式記者会見は2回行われる。大会6日目の来月28日に中間評価記者会見、大会閉会式の日である10月8日に最終決算記者会見が開催される。

閉会式は10月8日午後8時、杭州オリンピックスポーツセンタースタジアムで行われる。閉会式翌日の10月9日、韓国選手団本団が帰国する。

出典：https://newsis.com/view/?id=NISX20230824_0002425584&cID=10501&pID=10500

03 ニュースフリーゾーン 2023. 08. 21

スポーツ選手に対する度を越した暴力、しつけか虐待か？



スポーツ界の暴力関連問題は過去から現在まで続く悪習であり、スポーツ界が持っている慢性的な問題だ。チョ・ジェボム前ショートトラック国家代表コーチの選手暴行および性的暴行問題が浮上した後、体育界は改革のためにスポーツ革新委員会を発足させた。しかし、まもなくチャ・イェトゥル元フィギュアスケートコーチが教え子に暴行や暴言を加えたことが分かった。以後、イ・ギュヒョン元フィギュアスケートコーチも未成年者弟子強姦未遂

で拘束起訴され現在議政府刑務所に収監されており、この事件以後彼が選手に常習的なセクハラと暴行を加えた事実も水面上に明らかになった。

このような暴力はスケート界だけの問題ではなく、コーチと選手の間だけで起きることでもない。同じ選手内で先輩が後輩に暴行を加える場合も多い。一例として先日 SSG ランダース 2 軍選手団では新人選手の態度を指摘し団体苛酷行為が起きた以後、苛酷行為の被害者選手が該当新人選手に再び暴力を行使するいわゆる「いじめの連鎖」事態が起きた。ところが、このような事件は氷山の一角に過ぎない。多くの暴行事件の中で運良く公論化されただけで、これらの事件がスポーツ界暴力の全てとは言えない。

法律はよく整備されているが・・・

スポーツ界の暴行は長い間続いてきた問題であるだけに、関連法律はよく整備された方に属する。代表的な関連法律には「国民体育振興法」があるが、該当法律は制定以後数回の改正を経て今日の国民体育振興法になった。

「チェ・スクヒョン法」と呼ばれる「国民体育振興法一部改正法律案」はこの法律の改正案に属する。キム・ギュボン元トライアスロン競技監督とチームドクター、同僚選手たちの持続的な苛酷行為で自ら命を絶った故チェ・スクヒョン選手にちなんで呼ばれるこの改正案は、既存国民体育振興法改正案を強化すると同時に再発防止のための施策および被害者保護、性的中心主義文化改善などの内容を含んでいる。

該当改正案では性暴行、暴力などを犯した暴力指導者の資格停止期間が1年から5年に拡大され、指導者のスポーツ不正を知った場合、スポーツ倫理センターに申告しなければならない義務規定が新設された。これに加えてスポーツ倫理センターの機能と権限を拡大し、センターの調査に協力しない場合、文化体育観光部(以下文体部)長官に懲戒を要求できるようにした。また、被申立人と申告人の物理的空間分離、被申立人の職位解除・職務停止措置など申告人を保護する方案が含まれた。チームドクターのような選手管理担当者を大韓体育会支部などに登録することを義務付けており、性暴力など人権侵害の恐れがあるところに CCTVなどを設置できるようにした。この他にも文体部長官が毎年スポーツ不正に対する実態調査を実施および発表するようにする内容や、選手と所属機関長の公正な契約のために標準契約書を用意し不公正契約時に文体部長官の是正要求権を付与する内容も含まれた。

スポーツ界における暴力の根本的な原因

このような法律にもかかわらず、スポーツ界の暴力問題は公論化されて世間に知られた事よりそうでない事が多い。その理由は何だろうか？まさに閉鎖的で権力関係が確実だというスポーツ界の特性のためだ。ある意味、この問題は単なる暴行の問題ではなく、コーチ-選手、先輩-後輩という権力の上下構造が発生させるパワハラとも言える。コーチが選手の大学入試や大会出場などに強力な影響を及ぼしかねないだけに、コーチと選手の関係でコーチの権力は絶対的だ。したがってコーチが選手の技量向上を目的に暴力を行使したとすれば、それが本当に技量向上のためであれコーチの腹いせのためであれ、その理由に関

係なく暴力が黙認される雰囲気が存在する。保護者もまたこれを認知しているため、暴力を発見してもむしろ選手を諭しながら問題に目をつぶって見過ごす場合が多い。

それだけでなく、先輩と後輩間の権力関係もコーチの絶対的な権力から発生する。スポーツ界には厳格な上下関係と位階秩序が当然視される文化が存在してきた。したがってコーチもまた深刻な水準でなければ先輩選手が後輩選手に加える暴力を当然視し、黙認するため暴行と「いじめの連鎖」が継続して存在することとなった。

義務的なスポーツ人権教育。しかし、その効果は未知数？

このような問題を解決するためのスポーツ界の方策の一つは、スポーツ人権教育の義務化だ。選手たちは「選手登録」を終えなければ公式大会に出場できないが、選手登録をするためにはスポーツ人権教育を義務的に行わなければならない。そして、これは指導者も同じだ。該当教育を通じて選手と指導者はスポーツ人権、スポーツ分野の暴力とその特徴および予防などスポーツ分野で起こりうる暴力、性暴行、学習権侵害などについて学習する。

しかし、このような教育が実際に効果があるかどうかについては疑問だ。教育といっても20～30分前後のスポーツ人権に対する動画視聴が全てだ。これさえも動画視聴だけが義務なので動画を再生しておき、その内容には耳を傾けない選手たちが大多数だ。この程度の教育がスポーツ界に深く根付いている暴力問題を正すことができるかは未知数だ。

声を出す勇気

スポーツ界での暴力は選手の技量向上と成績のためだという名分の下で暗黙的に容認されてきた。スポーツ選手としては成績、成就、金メダル、順位、大学進学などすべて重要だ。しかし、いかなることも人権の尊厳性よりは重要ではない。スポーツ界従事者と選手たち、そして彼らをはじめとする関係者たちがこのような事実を認識し問題を直視し、不当なことには声を出すことを願う。

出典：<https://www.newsfreeze.co.kr/news/articleView.html?idxno=506250>

04 オーマイニュース 2023. 08. 28

世界的な水泳選手によるニューズウィークへの寄稿の影響



「スポーツ界の女性として、私は女性スポーツに対する真の脅威が何かを知っていると言えます。性的虐待といじめ、不平等な賃金と資源、女性のリーダーシップの欠如です。トランスジェンダーの少女と女性は、このリストのどこにもいません。女性スポーツはトランス女性を含むすべての女性が差別から保護され、真の自分になれる時により強くなります」

カミングアウトしたトランスジェンダー女性水泳選手であるリア・トーマスのNCAA(全米大学体育協会)ディビジョン1女性チャンピオンシップ出場をめぐる論争が起きた2022年2月米国、その月に300人余りに達する米国代表チームおよび国際水泳選手とダイビング選手たちがNCAAに公開書簡を送った。

リア・トーマスに対する支持意思を明らかにし、トランスジェンダー選手たちにも平等な試合参加を保障してほしいと要求するためだった。水泳選手のエリカ・サリバンはその300人の一人だった。サリバンは

カミングアウトしたレズビアン水泳選手で、2021年東京五輪に米国代表として参加し銀メダルを獲得して有名になった選手だ。

リア・トーマスを支持したエリカ・サリバンの歩みはそこで終わりではなかった。同年3月、サリバンは米国の時事週刊誌である<ニューズウィーク>に「リア・トーマスのようなトランスジェンダー選手たちを支持することに自負心を感じる理由」という文を寄稿した。この文でサリバンはトランスジェンダー選手たちの試合参加に問題がないことを自らの経験に基づいて説明し、レズビアンである自身が完全に包容されたようにリア・トーマスも当然同じ歓待を享受しなければならないと主張した。冒頭で引用した文は、まさにエリカ・サリバンが寄稿した文の一部だ。

思ったより容易ではないこと、少数者のために声を出すこと

<ニューズウィーク>に公開されたエリカ・サリバンの文を読んでいると、彼女が非常に確固たる信念を持った人であることが感じられる。オリンピックメダリストに依然として将来が嘱望される国家代表選手という地位は、サリバンが自信を持って主張できる土台ではないかと考えたりもした。

だが、7月イギリスの性少数者メディアである<ピンクニュース>と進行したインタビューによれば、そのようなサリバンも最初は公開的に声を出しても大丈夫か悩んだという。トランスジェンダーの当事者ではなく、シスジェンダー（自分の性別アイデンティティと出生時に付与された地政性別が一致する人を指す言葉）女性である自分がトランスジェンダー共同体を擁護するために先頭に立つのが正しいのか疑問に思ったからだ。

怪しげに思うかもしれない。信念のある人がそれを主張するのにためらう理由はなさそうだからだ。しかし、いざエリカ・サリバンの立場になると考えてみれば、理解できないわけではない。書簡に名前を載せるのと大型週刊誌に文を送るのは別のことだからだ。自分が当事者なら躊躇ないかもしれない。自分の話だから。

しかし、そうでなければ。そして、もともと文を書き続け、誰かの権利を擁護していた仕事をしてきたのでなければ…。それなら十分ぎこちない気持ちになるかもしれない。その必要がないのに、自分まで出過ぎるのではないかと悩むかもしれない。また、当事者に向けなければならない世論の注目を自分が持っていくのではないかと心配したかもしれない。

しかし、トランスジェンダー選手に対する攻撃がますます激しくなると、エリカ・サリバンは決心を固め、<ピンクニュース>とのインタビューでこのように説明した。

「私はアライとして声を出すのが自分の役目だと思いました。」

アイデンティティと志向を超えて連帯する人々、アライ

エリカ・サリバンが言及した「アライ」という概念が少しぎこちなく感じられるかもしれない。この単語を使う人がますます増えているが、まだ大衆的に十分に拡散していないと考えるからだ。アライは同盟・連合を意味するアライアンス(alliance)の略語である。

初期にこの単語は性少数者当事者ではないが、性少数者の人権を支持し行動する人々を指す言葉として使われた。歴史を調べれば、この概念は米国マサチューセッツ州に位置するコンコードアカデミーで初めて登場したが、この学校の教師でありカミングアウトした同性愛者であるケビン・ジェニングスが他の教師を募集して同性愛者・異性愛者同盟を形成したことが最初の事例として知られている。ジェニングスはこの同盟を通じて同性愛嫌悪に反対するキャンペーンに乗り出したという。

アライが非当事者である LGBT の人権支持者を指す表現で出発したが、現在この概念はより拡張されて使われている。例えば 2016 年から始まった雨後虹財団の「私はアライです」キャンペーンは性少数者非当事者だけでなく当事者もアライになれると説明した。性的少数者も異なる多様なアイデンティティと指向を持っているためだ。例えば、同性愛者男性である私がトランスジェンダー女性のアライになることもあり、両性愛者である誰かがジェンダーキアのアライになることもありうる。エリカ・サリバンがレズビアンとしてトランスジェンダー水泳選手たちのアライになろうとしたのも良い事例だ。

性少数者のアライたちがもっと増えることを願いながら

ある記者がインタビューで私に質問したことがある。世論調査を見ると、韓国市民の性的少数者問題に対する立場が以前よりはるかに良くなっているのに、なぜ社会的変化はこれほど遅いのかと。私は性少数者を差別し嫌悪する人々はあまりにも固く団結していて多くのところで影響力を行使するが、世論調査で差別に反対すると答えた人々は共通の見解を持ったが、散らばって生きていく個人だからそうだと答えた。絶対的な数の多さと少なさは問題ではないということだ。

そして、これはまだアラという概念が必要な理由でもある。人々は正しくないと思って行動しないのではない。変化が必要だと思うにもかかわらず、時には適切な役割と位置が与えられず彷徨する場合もある。まるでエリカ・サリバンがトランスジェンダーの女性ではなく、自分が乗り出すのが正しいのか質問したように。この時、人々を一つの集団と呼び、役割を付与することは共通した立場を持つ政治集団を作る非常に効率的な方法だ。最初のアライと名指しされた人々も単純に立場だけを持つのではなく、同盟を形成して行動に出た点を考えてみよう。

私は多様な人々がアライという名前で団結し、LGBT の人権増進のための共同行動を持続できることを願う。そして、ちょうどそのためのキャンペーンが用意されている。私が活動家として所属している雨後虹財団では既存の「私はアライです」キャンペーンを拡張し、9月の1ヶ月を「アライマンス(Ally month)」に指定し、より多くの数のアライメントを作るための多様な行事を準備中だ。適当なきっかけがなく、周りに人がいなくて、私が乗り出してもいいのか悩んで躊躇している人がいたら、この機会にアライとして自分の役割も見つけて仲間たちも作ってみてはどうだろうか。

出典：

https://www.ohmynews.com/NWS/Web/Series/series_premium_pg.aspx?CNTN_CD=A0002955785&C_MPT_CD=P0010&utm_source=naver&utm_medium=newsearch&utm_campaign=naver_news

05 聯合ニュース 2023.08.28

障害者水泳選手 12 人の常習暴行…指導者 4 人が 2 審で釈放



10～20 代の障害者水泳選手を常習的に暴行した疑いで 1 審で実刑を宣告され拘束された元監督など指導者 4 人が控訴審で懲役刑の執行猶予で釈放された。

仁川地方裁判所刑事控訴 2 部(キム・ソクボム部長判事)は 28 日、障害者福祉法違反と常習暴行などの疑いで起訴された元仁川市障害者水泳連盟監督 A 氏(49)に懲役 2 年を言い渡した原審を破棄し、懲役 1 年執行猶予 2 年を言い渡したと明らかにした。

裁判所はまた、同じ容疑で起訴された B 氏（48）ら元コーチ 2 人にも懲役 3 年を言い渡した原審を破棄し、懲役 1 年 6 ヶ月～2 年、執行猶予 3～4 年を言い渡した。

1 審で懲役 8 カ月を言い渡された別のコーチ C 氏（30）も控訴審で懲役 6 カ月、執行猶予 1 年に減刑された。

裁判所は「被告人 A 氏は過ちを悔いて反省しており、被害者の保護者が処罰を望んでいない」とし「実刑が宣告された場合、自閉性障害のある A 氏の子供を世話する他の家族がおらず(子供に)否定的な影響が憂慮される」と判断した。

B 氏などに関連しては「一步遅れて事件犯行を認め反省している」とし、「被害者のために裁判所に供託金を出した点などを考慮した」と説明した。

A 氏らは 2019 年から 2020 年 7 月まで仁川市障害者水泳連盟所属監督とコーチとして働きながらプール内倉庫などで知的・自閉性障害者水泳選手 12 人を数回暴行した疑惑で起訴された。

B 氏は訓練過程でプラスチック棒が折れるほど障害者選手の足裏を殴り、C 氏はある小学生選手に 45 分間「うつぶせ（訳注：うつぶせになって腕と足を伸ばして姿勢を維持する体罰）」をさせたと調査された。

2021 年 3 月に辞任した B 氏など元コーチ 2 人は 2018 年から 2020 年まで禁止された個別講習を行い、毎月 45 万ウォンの不当利得を得て内部懲戒も受けた。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20230828059200065?input=1195m>

06 週刊スポーツニュース

選手に望まないキスをしたスペインサッカー協会会長、25 日辞任へ

https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1007321208&plink=ORI&cooper=NAVER

ソウル市、自治体初の e スポーツ国家代表団公式支援

<https://www.fnnews.com/news/202308281426196133>

プロバレーボール選手団の宿舎で刃物振り回し…凶器乱動を予告した 20 代

<https://www.hankyung.com/society/article/2023082838797>

シャトルコックのソ・スンジェとチェ・ユジョンが世界選手権でびっくり優勝…二十年ぶりの快挙

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20230827046200007?input=1195m>

クライミングのキム・ドンジュン、ユース世界選手権で銀メダルを獲得

<https://isplus.com/article/view/isp202308270020>

ためらいのない柳賢振、魔法のような先発 3 連勝を疾走……トロント監督「すごい選手だ」

<https://www.munhwa.com/news/view.html?no=2023082701039939083001>

「また他の選手の名前をつけた大会が出てきますように」

<https://www.mk.co.kr/news/society/10816132>

男子バレーボール、台湾を破りアジア選手権 5 位でフィニッシュ

https://newsis.com/view/?id=NISX20230826_0002427101&cID=10506&pID=10500

ウリカード、ユースクラブ選手を対象に「Spike Your Dream」バレーボール教室を開催

<https://www.ngetnews.com/news/articleView.html?idxno=422960>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>